

急接近

緊急事態！！もうそこに・・・

インフルエンザ

より凶暴に感染力を発揮する

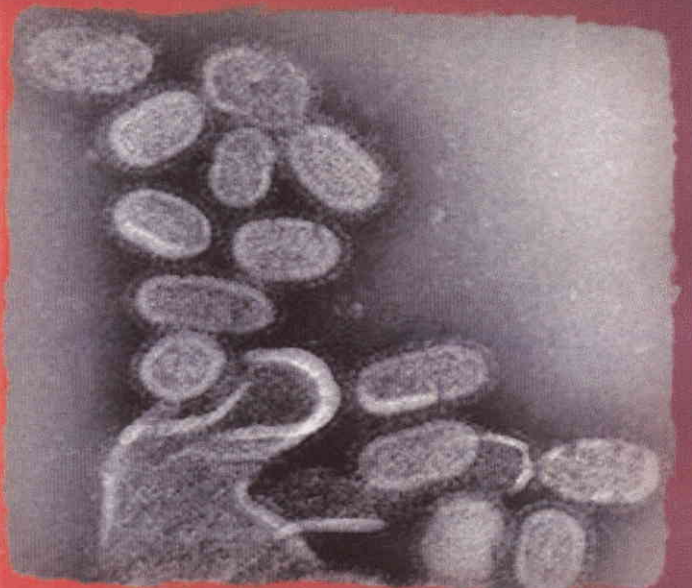
インフルエンザは直ぐそこに迫っています

インフルエンザウィルス

感染してウィルスが体内に入ってから、2日～3日後に発症することが多く、潜伏期は10日間に及びます。子どもは大人よりずっと感染を起こしやすく。

ウィルスを排出するのは、症状が出る少し前から、感染後2週間後までの期間である。病状の頂点では、筋肉痛、関節痛、から咳、のどの痛み、無気力が顕著となり。38度以上の高熱が平均2～4日続きます。小児では半日から1日解熱したかにみえる2峰性の熱型を示す例が30～70%に、解熱後もくしゃみや鼻汁が続きます。合併症がなくとも体調が元に戻るまでには、解熱後約1週間はかかり。

また小児では、腹痛、嘔吐、下痢を伴うことも少なくありません。肺炎などを合併することも少なくありません。特に、高齢者では4人に一人は肺炎になるとも言われていますので、高齢者の肺炎合併には注意が必要です。小児ではB型もA型と同程度の重症度です。



電子顕微鏡により約10万倍に拡大された
陰性インフルエンザウィルス

wikipediaより



除菌には3SWをオススメします

3SWは、口腔ケアに長年実績がある程、人体に無害です。RSウィルスやノロウィルスをはじめ加湿器を使用する際に発生するレジオネラ菌や、新型インフルエンザにも絶大な効果があります。

お気軽に、スタッフ迄お問い合わせ下さい

